

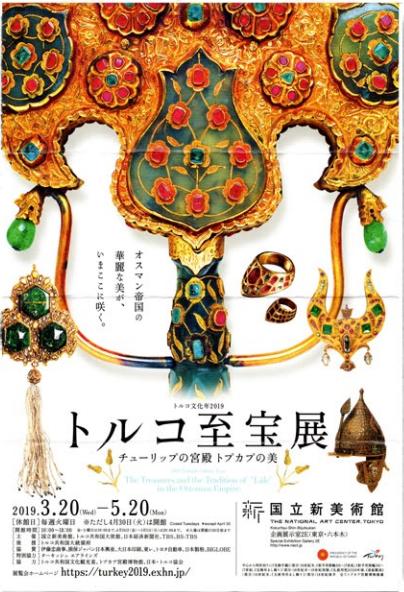
愛おしむ

日本の

365日を



日本の365日を愛おしむ



トルコ至宝展のチラシ

ことを大切にしなければと思う。

さて、「平成」が4月で終わり、五月から年号は「令和」に決まった。日本最古の和歌集の「万葉集」からのものである。発表によると「神様の御告げ」という意味があるらし

や寒い日もあるが、
の山では早朝からウ
イスが鳴き、土手に
わらびが出始めた。
日本ほど春・夏・秋
冬と自然の恵みに、
ぐまれている国はない
長女から送られて
た「日本の365日と
愛おしむ」ではないが
毎日を輝いて生活す

13年間も書き
きて
続けて来た「巡礼記」
も、タイトルを一新し、
「老つてなに?」という
新タイアップにして所

トルコの國花は
チューリップ

親田國、トルコ

ヨ・ジュー・タンやチュー
リップ入りの各種陶器

い歩みを続けることにした。巡礼路をスペインの北端を目指して歩むことは年齢的に無理である。でも、その心意気だけは忘れないようしたい。

我家の庭は、今チュー
リップがほぼ全開であ
今回

に伝
うるか
るか
と思
た。

かがチューリップ
われる方もおられ
もしれないが、
チューリップは実に奥
花で、オスマン帝
華麗な美しさを今
えていると言つて
言ではあるまい。
チューリップを
マに書くと長女に
たところ、早速
リップに関する
送られてきた。

史の時間にトルコが大親日国となつた経緯を思い出させてくれた。明治23年（1890年）トルコの軍艦「エルトウール号」が和歌山県沖で台風のため遭難した。地元の人たちが命がけで救助したにもかかわらず約500人が犠牲になつた。それ以来トルコは親日家になつたという。

チユーリップの宮殿と
言われる「トプカビの美
しさ」を再度味わいたい
と思うが、知らず知ら
ずのうちに高齢になつた
ことが悔やまれる。

と、長女からまた郵
便が届いた。「5月20
日まで国立新美術館で
『トルコ至宝展』が開
催されているので、上
京してはいかが」との
こと。上京しチユーリップ

りそこで品種改良が
行われ、今や世界には
7500種類以上ある
という。

ランダへ、人々を魅了した花の文化史』がそ
れである。

11日間も続けてても、滞在したのはトルコだけであることがよくわかる。そして買い求め

ターレルも一新!
→チューリップの国トルコ→

トロコのリップ・ユーチュ



藤屋侃士
(下松市幸ヶ丘)

チエーリツアを見物に来られ、妻も上機嫌。今までチュ

チューリップ・ブック



チューリップ・ブック

著者◆ 藤重正昭 ◆訳者 南日育子
ヤマンラール 野野美奈子 小林穎子
小林穎子 中島 恵

A detailed botanical illustration of a W. plant. The drawing shows a central, thick, orange rhizome from which several green, lanceolate leaves with distinct veining emerge. The leaves are arranged in a whorl-like pattern around the stem.